

■井戸平左衛門(正明) 60になって石見の代官となるや、私財を投じ、幕府の掟を破ってまで村民救済、過労死した。

いどへいざえもん
東南海運確立1672=

江戸で、身分の低い旗本野中八右衛門の子に生まれる。

徳川綱吉將軍1680= 8歳：
天下一禁止・1681= 9歳：

堀田正俊暗殺1684=12歳：

湯島聖堂・・1690=18歳：

世間胸算用・1692=20歳：勘定役井戸平左衛門正和の養子となり、平左衛門正明と名乗る。小普請組に入り、

生類憐令頂点1695=23歳：

・ ・ ・ ・ ・ 1697=25歳：表大番の番士に進み、京都・伏見・大坂などの在番や警備に当る。

・ ・ ・ ・ ・ 1699=27歳：

赤穂浪士討入1702=30歳：勘定役となり、

以後、諸国代官所からの収納、天領の訴訟事務などに携わり、諸国の治水工事の査察や検見に立ち会うなどして、地方行政について経験を積む。

江戸が拘束・1708=36歳：
徳川綱吉没・1709=37歳：

徳川吉宗將軍1716=44歳：
隅田川の桜・1717=45歳：

誠実一途、職務に精励し、

小石川薬園・1721=49歳：*模範的な官僚として、將軍吉宗から黄金2枚を贈られる。

懷徳堂公認・1726=54歳：

永年の功績が認められ、おそらく大岡忠相から推挙されて、

・ ・ ・ ・ ・ 1731=59歳：*異例の抜擢で、石見銀山領大森代官に任命されるや、長年凶作に苦しむ領民の訴えを受け、貢租を軽減、
享保大飢饉・1732=60歳：*養父の命日の供養に参禅した際に出会った雲水から、薩摩では餓死する者がいないと聞くと、私財を投じて早速甘藷を移植して栽培させるも、その成功を見ないうち、西日本を襲った空前の大飢饉に直面し、ついに幕府の掟を破り、陣屋の米蔵を開いて救済、
・ ・ ・ ・ ・ 1733=61歳：*ようやく気候も回復し、甘藷も生育するなか、過労で倒れ、まもなく没した。